

2021年12月期 連結決算説明資料

2022年2月

シークス株式会社

Si!X
We care.



- **2021年12月期 連結決算概要**
- **2022年12月期 連結業績予想**
- **設備投資・減価償却費**
- **中期経営計画の進捗状況**
- **今期のトピックス**
- **製造関連情報**
- **ESGに関する取組**
- **株主還元**
- **免責事項**

• 連結損益

(単位：百万円)	FY2020		FY2021		増減 (FY2020 対 FY2021)		為替 影響額	実質増減	
	金額	%	金額	%	金額	%		金額	%
売上高	181,598	100.0	226,833	100.0	45,234	24.9	8,619	36,615	20.2
売上総利益	16,150	8.9	20,120	8.9	3,970	24.6			
販管費	11,697	6.4	15,165	6.7	3,468	29.7			
営業利益	4,452	2.5	4,954	2.2	502	11.3	100	401	9.0
経常利益	4,444	2.4	5,934	2.6	1,490	33.5			
特別損益	▲ 1,680	▲ 0.9	0	0.0	1,681	-			
法人税等	1,032	0.6	1,364	0.6	331	32.1			
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,724	0.9	4,561	2.0	2,837	164.6			

為替レート

	FY2020	FY2021
USD	106.79	109.95
EUR	121.82	129.94
HKD	13.77	14.15
THB	3.42	3.44
RMB	15.48	17.04

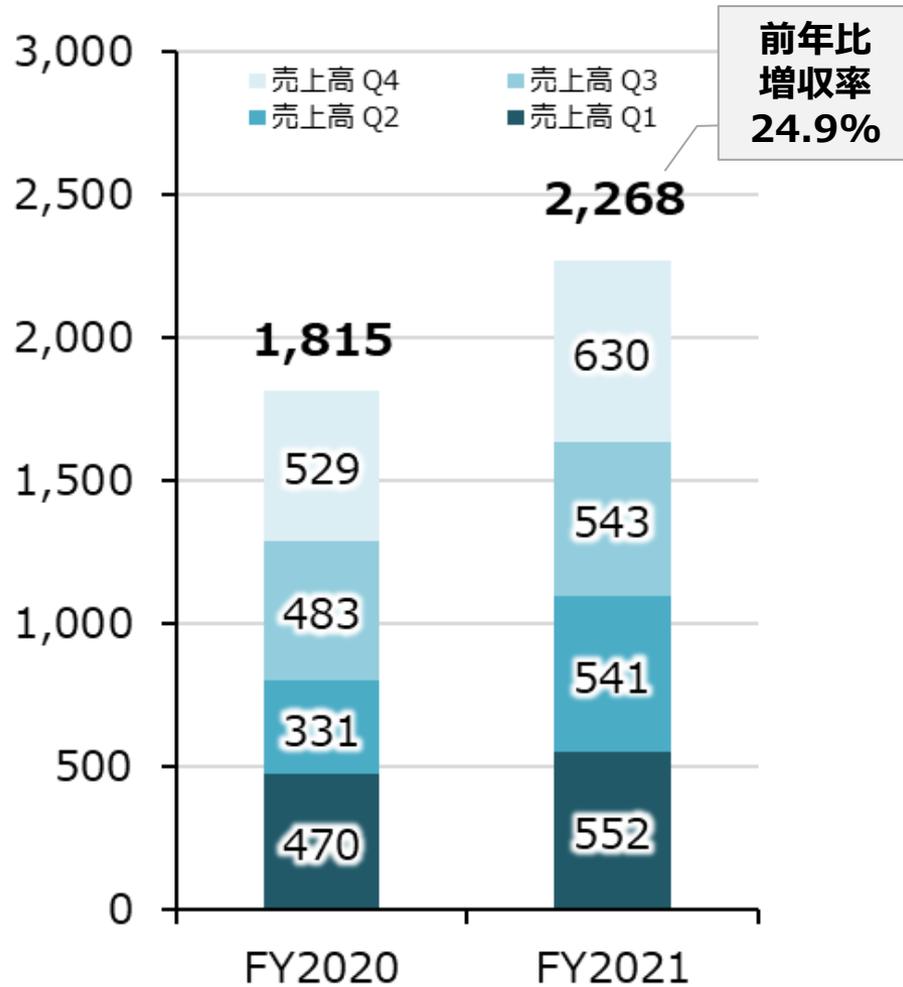
• 連結の範囲

(単位：社)	'20/12 期末	増減		'21/12 期末
		増加	減少	
連結子会社	22	1	1	22
持分法適用関連会社	2	-	-	2

*増加：インドネシア販売子会社 PT SIIX Trading Indonesia を新たに連結いたしました。

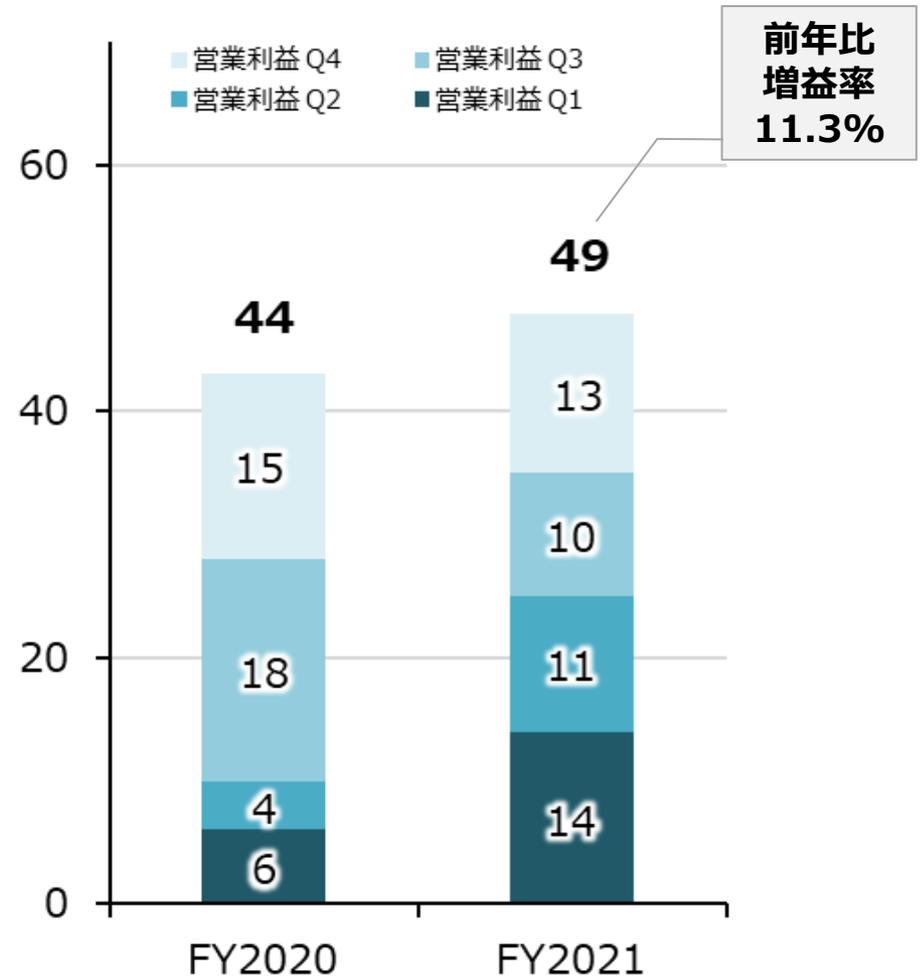
減少：2021年1月、タイ販売子会社 SIIX Bangkok Co., Ltd. の事業を SIIX EMS (THAILAND) CO., LTD. (現 Thai SIIX Co., Ltd.) に譲渡し清算いたしました。

・ 四半期別売上高



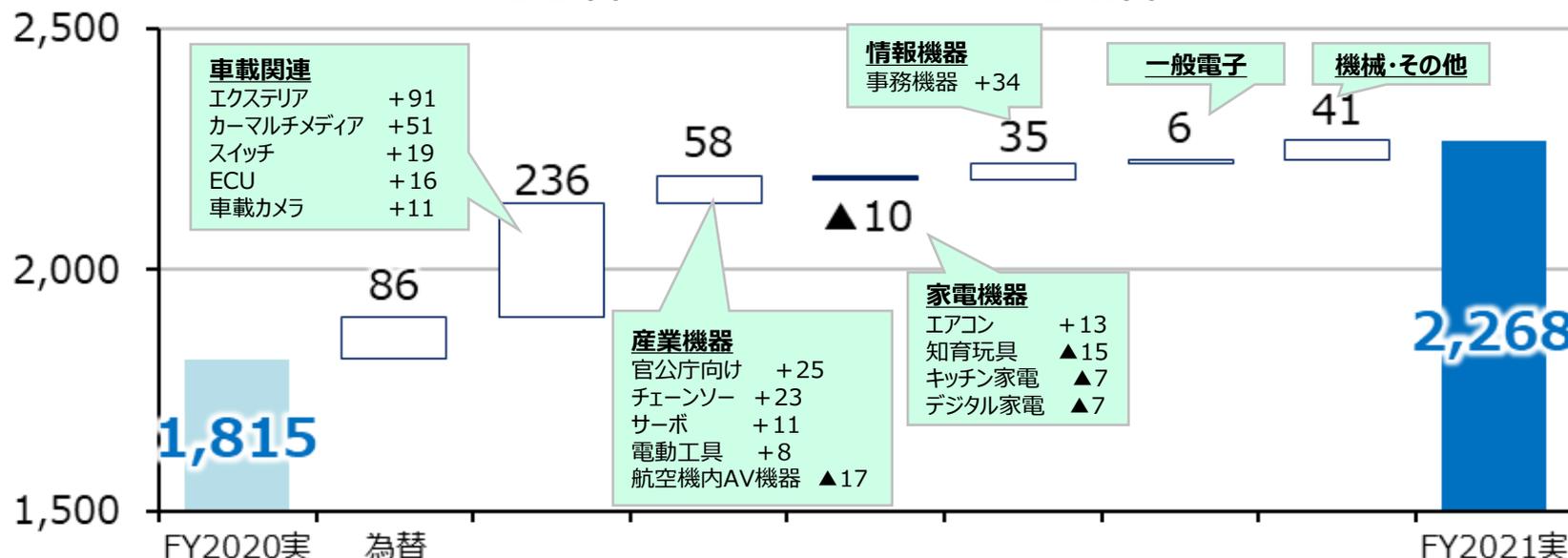
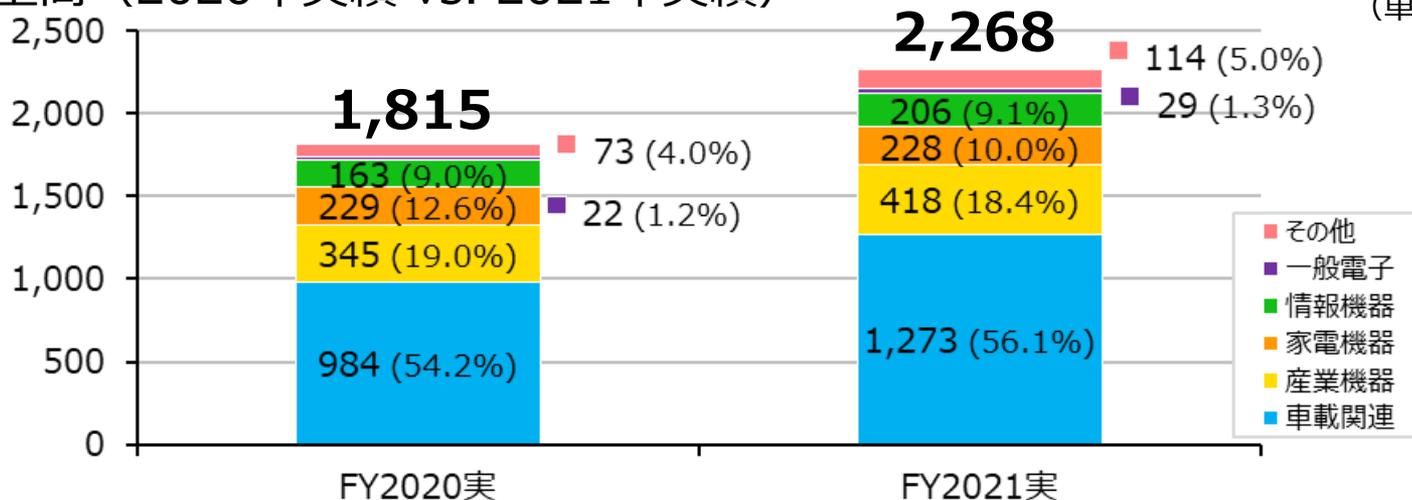
・ 四半期別営業利益

(単位：億円)



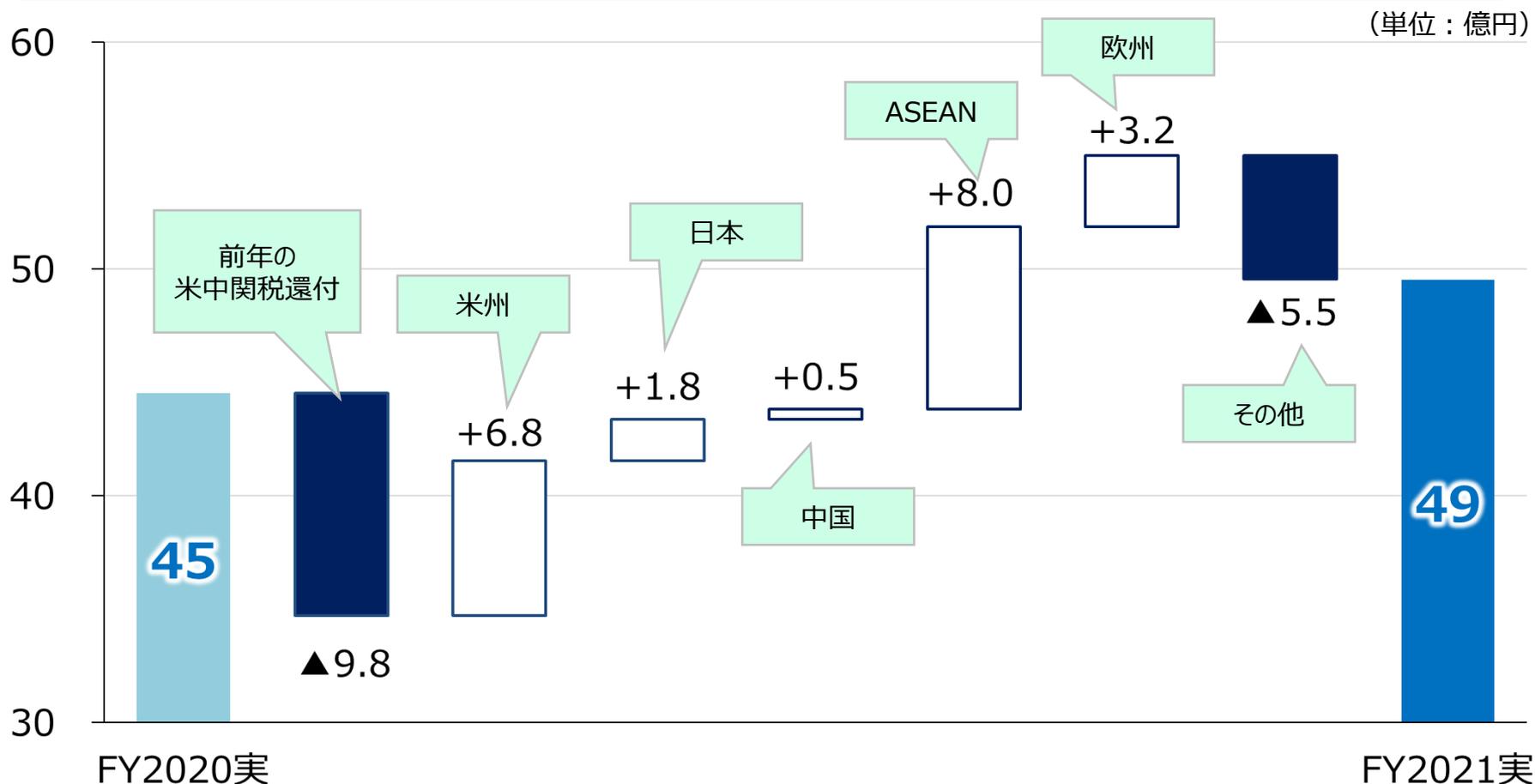
・ 品種別売上高 (2020年実績 vs. 2021年実績)

(単位：億円)



• 営業利益（2020年実績 vs. 2021年実績）

- ▶ ASEANはIoT機器新規案件増加や、インドネシアにおいて車載関連好調により増収増益
- ▶ 米州はメキシコでの生産が増加したものの、物流コストが利益を圧迫



• 販売管理費

(単位：百万円)	FY2020		FY2021		増減	
	金額	売上比 (%)	金額	売上比 (%)	金額	率 (%)
人件費	6,113	3.4	6,792	3.0	679	11.1
旅費・通信費	218	0.1	212	0.1	▲ 5	▲ 2.7
運賃荷造費	1,082	0.6	3,332	1.5	2,250	207.9
支払手数料	787	0.4	783	0.3	▲ 3	▲ 0.5
賃借料	408	0.2	233	0.1	▲ 174	▲ 42.8
減価償却費	1,016	0.6	1,121	0.5	105	10.4
その他経費	2,071	1.1	2,689	1.2	618	29.8
販売管理費	11,697	6.4	15,165	6.7	3,468	29.7

・ 営業外損益

	FY2020	FY2021
(単位：百万円)		
受取利息	142	26
受取配当金	49	191
為替差益	-	286
補助金収入	221	201
物品売却収入	205	328
スクラップ売却益	167	172
その他	254	373
営業外収益	1,041	1,579
支払利息	373	284
持分法による投資損失	63	33
為替差損	25	-
物品購入費用	153	148
その他	433	133
営業外損失	1,049	599
営業外損益	▲ 8	979

• 連結貸借対照表

	FY2020 期末		FY2021 期末		増減 (FY2020期末 対 FY2021期末)	
	(単位：百万円)	金額	金額	金額	率 (%)	
流動資産		104,254	122,797	18,542	17.8	
受取手形及び売掛金		37,057	47,278	10,220	27.6	
たな卸資産		36,532	58,240	21,708	59.4	
固定資産		40,181	47,123	6,942	17.3	
資産合計		144,436	169,921	25,484	17.6	
流動負債		59,855	79,833	19,977	33.4	
買掛金		27,481	37,298	9,816	35.7	
短期借入金		23,810	31,561	7,750	32.5	
1年内償還予定の新株予約権付社債		-	-	-	-	
固定負債		28,082	23,718	▲ 4,364	▲ 15.5	
社債		10,000	10,000	-	-	
長期借入金		12,061	8,446	▲ 3,614	▲ 30.0	
負債合計		87,937	103,551	15,613	17.8	
純資産		56,498	66,369	9,870	17.5	
(うち、非支配株主持分)		354	412	57	16.3	
負債および資本合計		144,436	169,921	25,484	17.6	

• キャッシュフロー

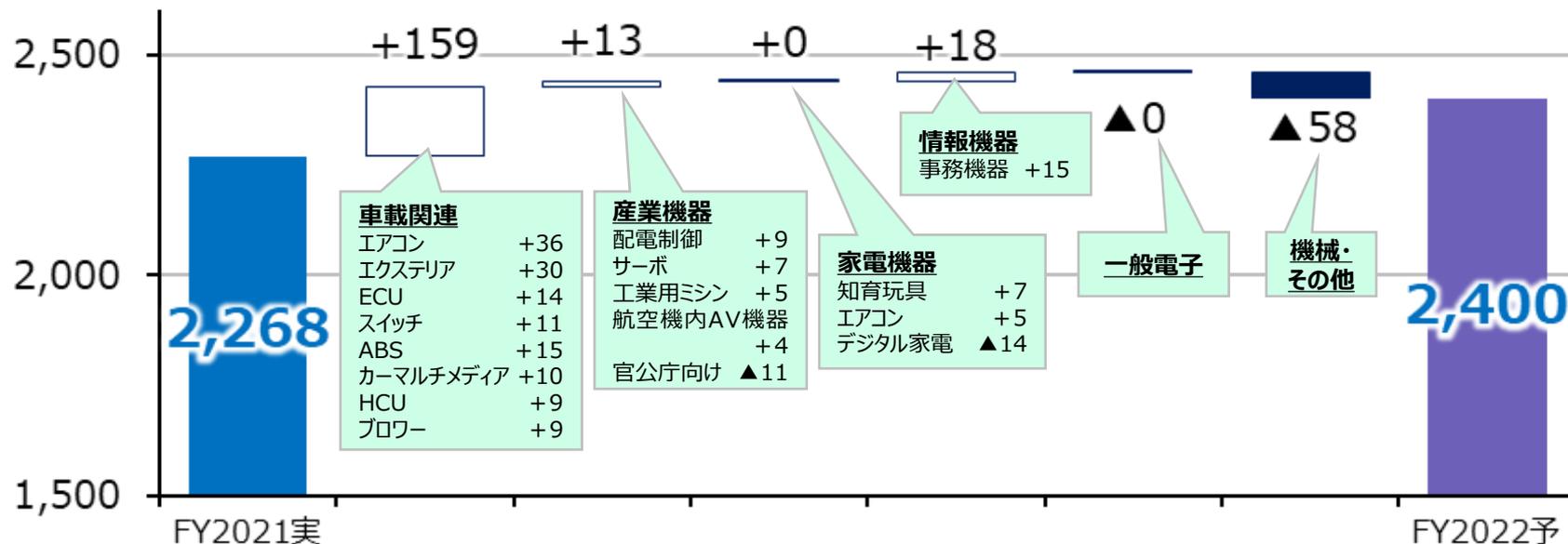
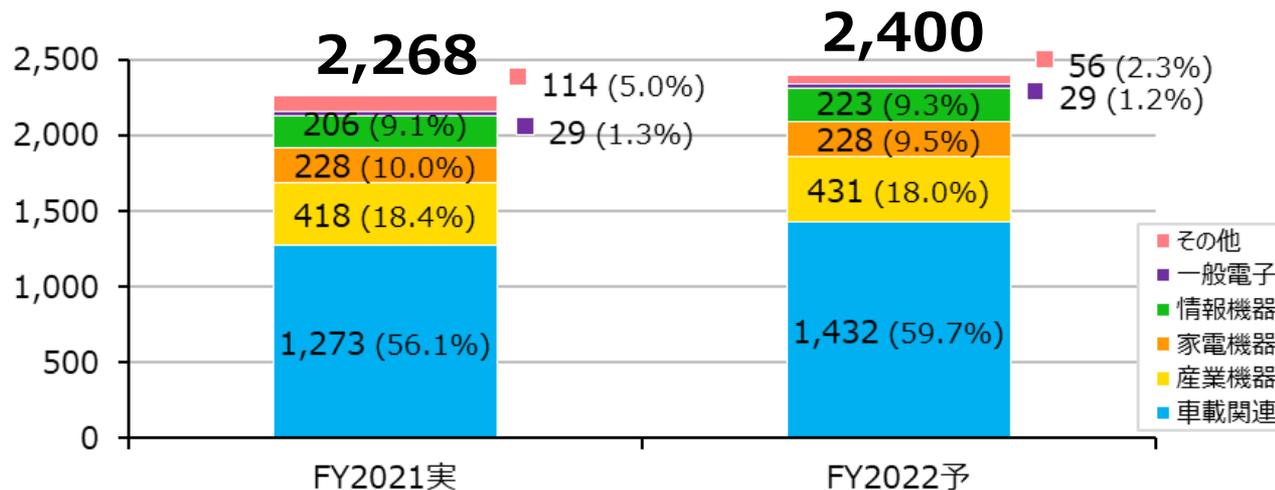
	FY2017	FY2018	FY2019	FY2020	FY2021
(単位：百万円)	通期	通期	通期	通期	通期
営業C/F	4,536	966	8,945	13,280	▲ 8,106
投資C/F	▲ 9,211	▲ 6,515	▲ 9,602	▲ 6,034	▲ 7,765
財務C/F	6,410	7,991	2,923	1,291	869
現金及び現金同等物	10,574	12,813	15,035	22,968	9,315
キャッシュフロー対 有利子負債比率 (年)	3.4	27.2	4.0	3.2	—
インタレストカバレッジレシオ (倍)	20.1	3.2	18.3	34.9	—

• 連結損益

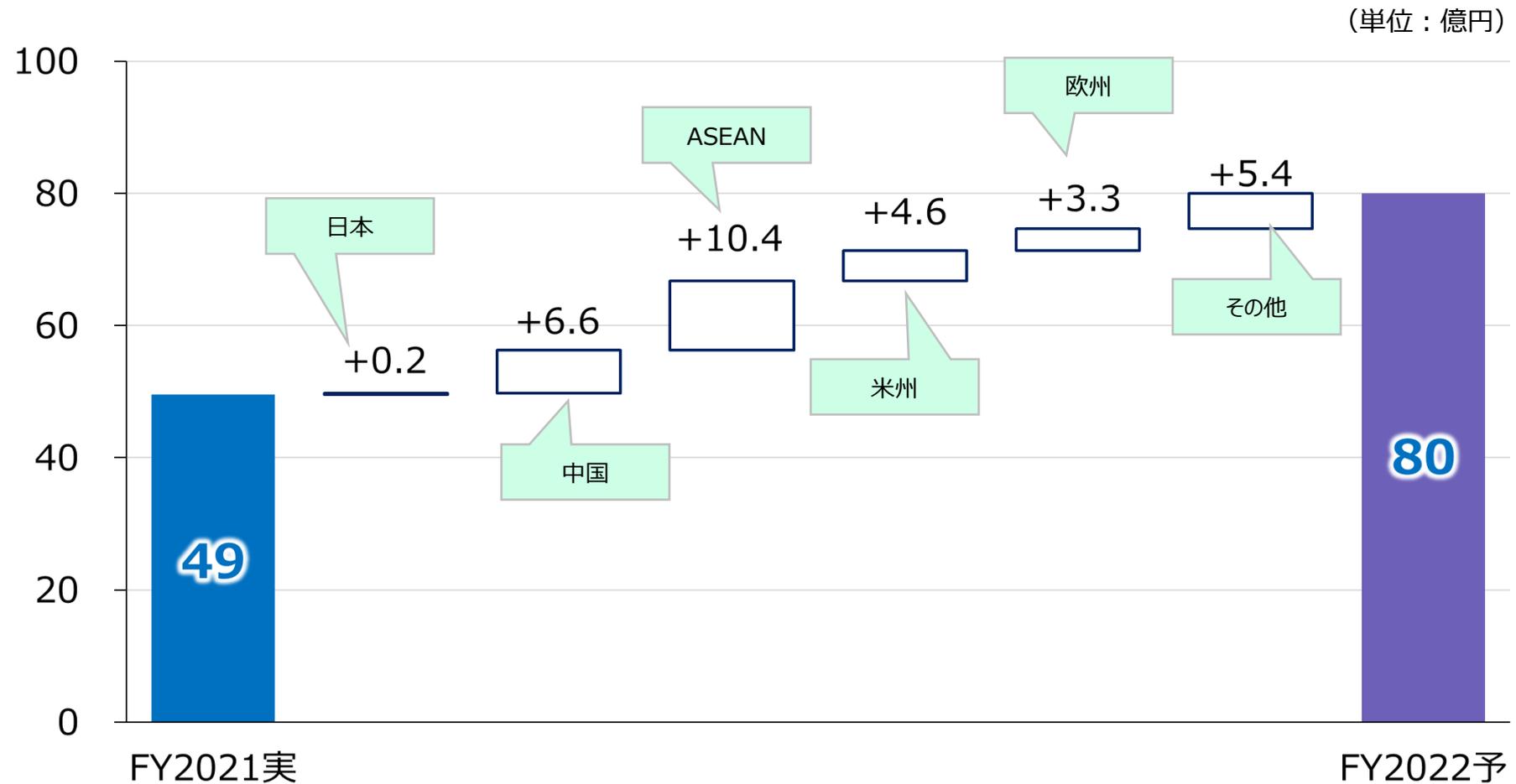
(単位：百万円)	FY2020 実績		FY2021 実績		FY2022 予想		増減 (FY2021 vs.FY2022)	
		%		%		%	金額	率 (%)
売上高	181,598		226,833		240,000		13,166	5.8
営業利益	4,452	2.5	4,954	2.2	8,000	3.3	3,045	61.5
経常利益	4,444	2.4	5,934	2.6	8,000	3.3	2,065	34.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,724	0.9	4,561	2.0	6,000	2.5	1,438	31.5
1株当たり当期純利益	36円48銭		96円53銭		126円95銭		30円42銭	31.5
想定レート(USD)	106.79		109.95		112.00			

品種別売上高予想 (2021年実績 vs. 2022年予想)

(単位：億円)

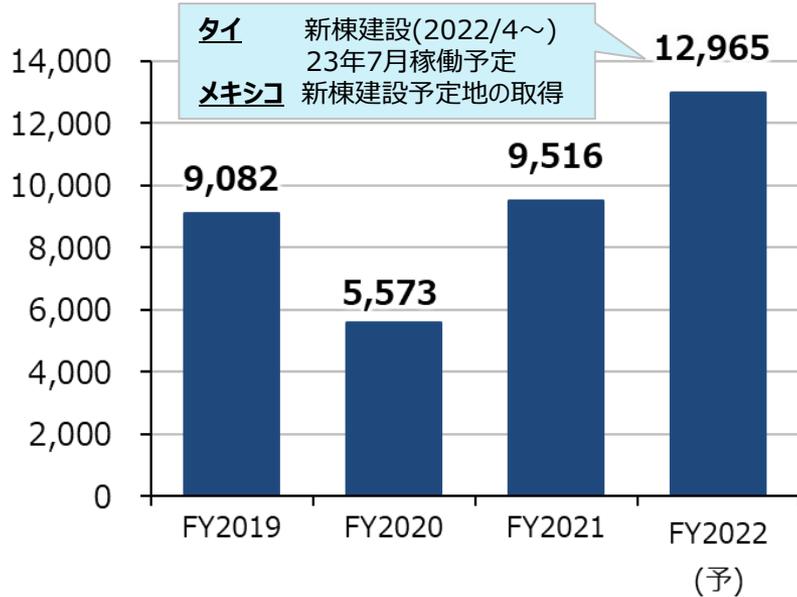


・ 営業利益（2021年実績 vs. 2022年予想）



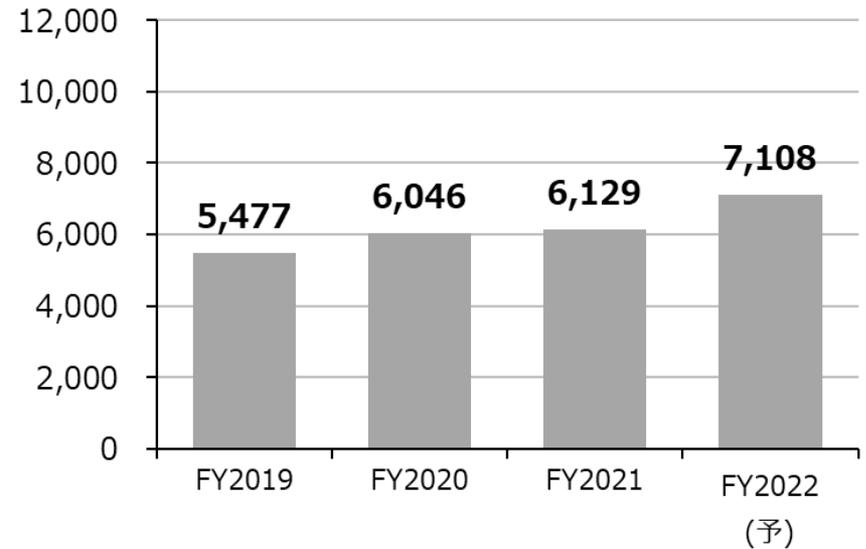
設備投資

(単位：百万円)



減価償却費

(単位：百万円)



中期経営計画の進捗状況

目標	KPI	目標値 (2023年)	2021年末時点
大手グローバル 企業との 取引拡大	非日系顧客との 取引拡大	連結売上高の25%	連結売上高の15.6% 非日系顧客向けビジネスの量産が進む
	テクノロジーパートナーとの アライアンス強化	連結売上高50億円	官公庁向けが大幅増加し2023年にむけ新規 受注が進む（目標値達成）
	医療機器分野の 取引拡大	連結売上高50億円	コロナ影響により前年並みも 今後商材の開拓をグローバルで進める
ビジネスでの 脱炭素社会 への貢献	非コモディティ分野 (車載+産業)の強化	連結売上高の85%	連結売上高の74.6% 航空機内AV機器減少も車載分野で前年比大幅増加 パワーツール関連、官公庁向けも好調
	CASE関連の 取引拡大	連結売上高350億円	欧州系中心に堅調に増加中 EV向け中国エリア、米国エリアで案件増加
	バッテリー関連の 取引拡大	連結売上高100億円	パワーツール用バッテリーパックが増加 車載向けも今年から開始
ダイバーシティ 経営の推進	ローカルマネジメント比率の向上	80%	77.3%
	女性幹部比率の向上	50%	32.4%

- 車載関連の日系、非日系顧客との取引が世界各エリアで今後拡大
- EVメーカーとの取引が本格化。完成車メーカーとの直接取引も開始
- 既存工場の設備増強を継続（SMTライン166ライン→181ラインへ）
- 車載関連機器分野の需要活況。メキシコ工場およびタイ工場の拡張
- 半導体の組み立て後工程においてOSAT*ビジネスを開始（EMS領域の拡大）
*Outsourced Semiconductor Assembly & Test
- バッテリービジネスの拡大（チェーンソー、E-Mobilityなど）
- サカティンクスとの協業により、Electronics分野からChemitronics*の領域へ
*Chemical と Electronics の融合（造語）
- IoT、プリントドエレクトロニクスを使ったスマート物流など多数のプロジェクトが進行中

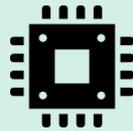
Chemitronics (ChemicalとElectronicsの融合)

- ・サカタインクス、ワンダーフューチャーコーポレーションとの3社協業活動

顧客ニーズ



新しい“もの”創り
・新しい工法
・新しい材料



シークス株式会社

量産技術の開発・製造・販売



サカタインクス株式会社

エレクトロニクスケミカル素材の開発



株式会社ワンダーフューチャーコーポレーション

IHリフロー技術によるダメージレス部品実装

『**新材料（ペースト）**、**新印刷機・新塗布機**、**新量産化技術を確立する**』

自動車超軽量化

新素材・新製品（衣服や医療）

IoTセンサー

更なる付加価値の追求（市場の要求に応える）

・防湿材

・防虫材

・防鼠材

・EMIシールド

・防爆材（バッテリー）

・製造マネジメント力の強化

Management
Leadership

横串情報
共有化

グローバル
スタンダード

・グローバル人材強化
・チームワーク強化

シークス
ものづくり改革

Human
Development

e-Manufacturing

Advanced
Technology

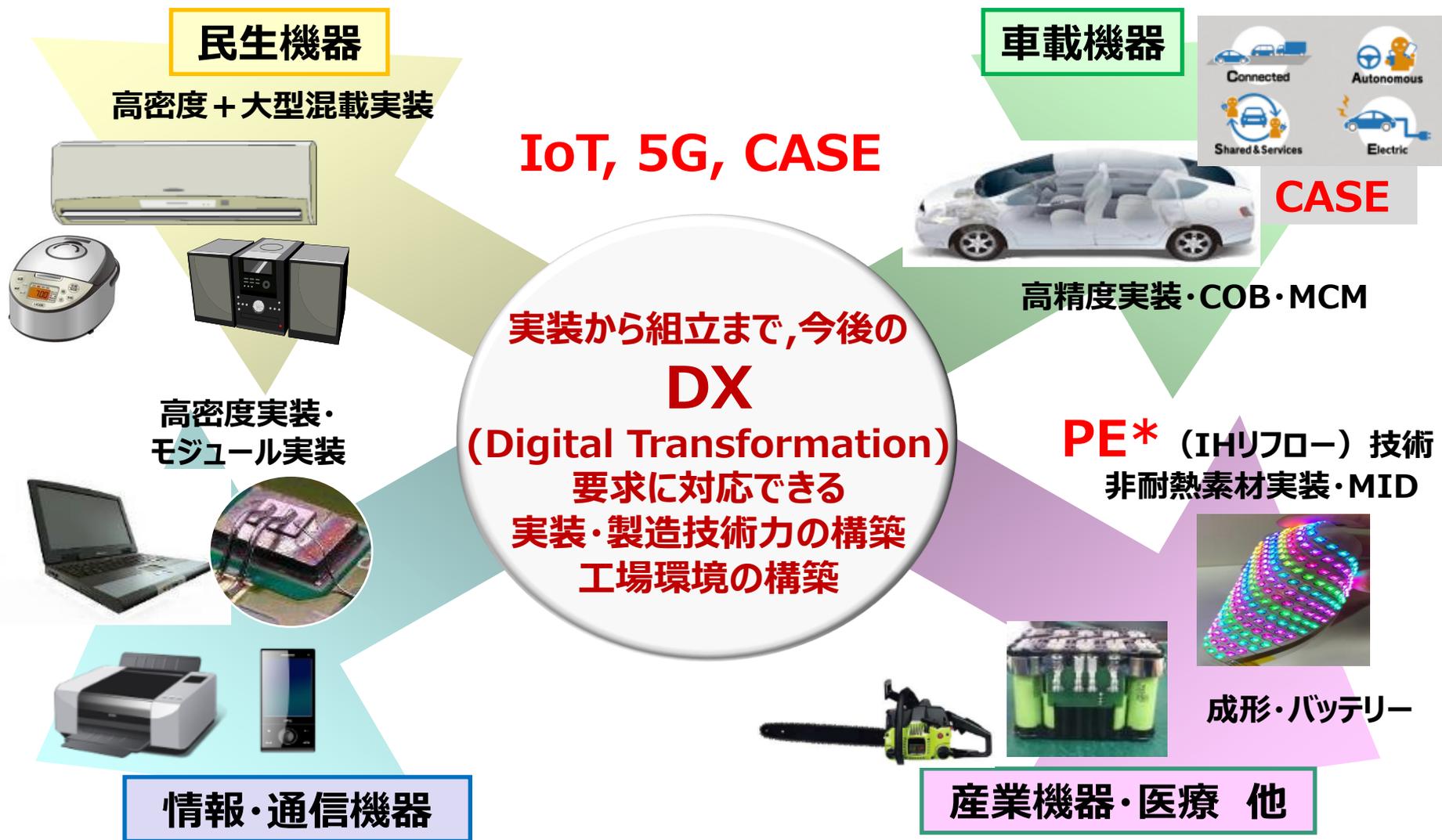
・グローバルData
・ネットワーク網

Robust
GENBA

- ・実装技術強化
- ・製造技術力強化
- ・先端技術導入

- ・強い現場の実現
- ・製造効率・品質・教育強化

- ・自動化・省人化
- ・迅速化・正確さ
- ・Smart Factory化



民生機器

高密度+大型混載実装



高密度実装・モジュール実装



情報・通信機器



車載機器



CASE

高精度実装・COB・MCM

PE* (IHリフロー) 技術
非耐熱素材実装・MID



成形・バッテリー

産業機器・医療 他



■ DX(Digital Transformation)に対応した製造・品質技術力の強化

- ・先取り要素技術構築の推進（新規事業、新工法への対応力強化）
- ・キーデバイス、キーテクノロジーパートナーとのコア技術協業による顧客対応力強化
- ・自動化の更なる強化と生産システムへの適用(Smart Factory化推進)

■ Tier1品質体制構築とガバナンス強化、情報共有と活用、BCP強化

- ・品質ガバナンス強化、改善ノウハウ等の共有、活用の迅速化、横串強化
- ・グローバル教育体制の構築とトレーニング強化

SMT 166 Line

Towards Best QCDS for **CASE**

成形機77台

+14 Line (vs 2020)
+15 Line (2022計画)

+8台 (vs 2020)

次世代実装プロセス技術
(Next SMT Process Technology)

自動化、検査技術
(Automation)

カメラモジュール技術
(Camera Module)



PE技術 (IH)
(Printed Electronics)

PCBA+成形技術
(PCBA+Injection)

LED高精度実装技術・COB・MID
(High Accuracy Mount)

高密度実装技術・MCM
(High Density Mount)

新工法・自動化への果敢な挑戦

豊富なマルチプロセス製造技術と製造12拠点の
製造・技術・品質グローバル横串マネジメント

分類	シークス内での主な自動化取り組み内容
環境	温湿度管理・ESD管理・使用電力
倉庫	運搬・部品管理・棚卸・トレース・清掃
SMT	QRコード・はんだ供給 ステンシル交換／検査・ICT 生産プログラム・品質管理・機種切り替え 精度測定・AOI検査AI活用・トレース
ASSY	QRコード・防湿剤塗布・塗布検査 基板分割・手挿入・目視検査・パレット搬送 はんだ付け・組立・溶接・ポッティング ネジ締め・トレース（作業記録）
検査	ICT・FCT・目視検査の自動化
全般	機種切り替え・トレース・メンテナンス 運搬・搬送系（AMRなど）
出荷 検査	トレース・画像記録
出荷	梱包・運搬・トレース
その他	ネジ整列機・マーキング・リードカット グリス注入・成形品・プラスチック部品清掃

Smart Factory 化の推進

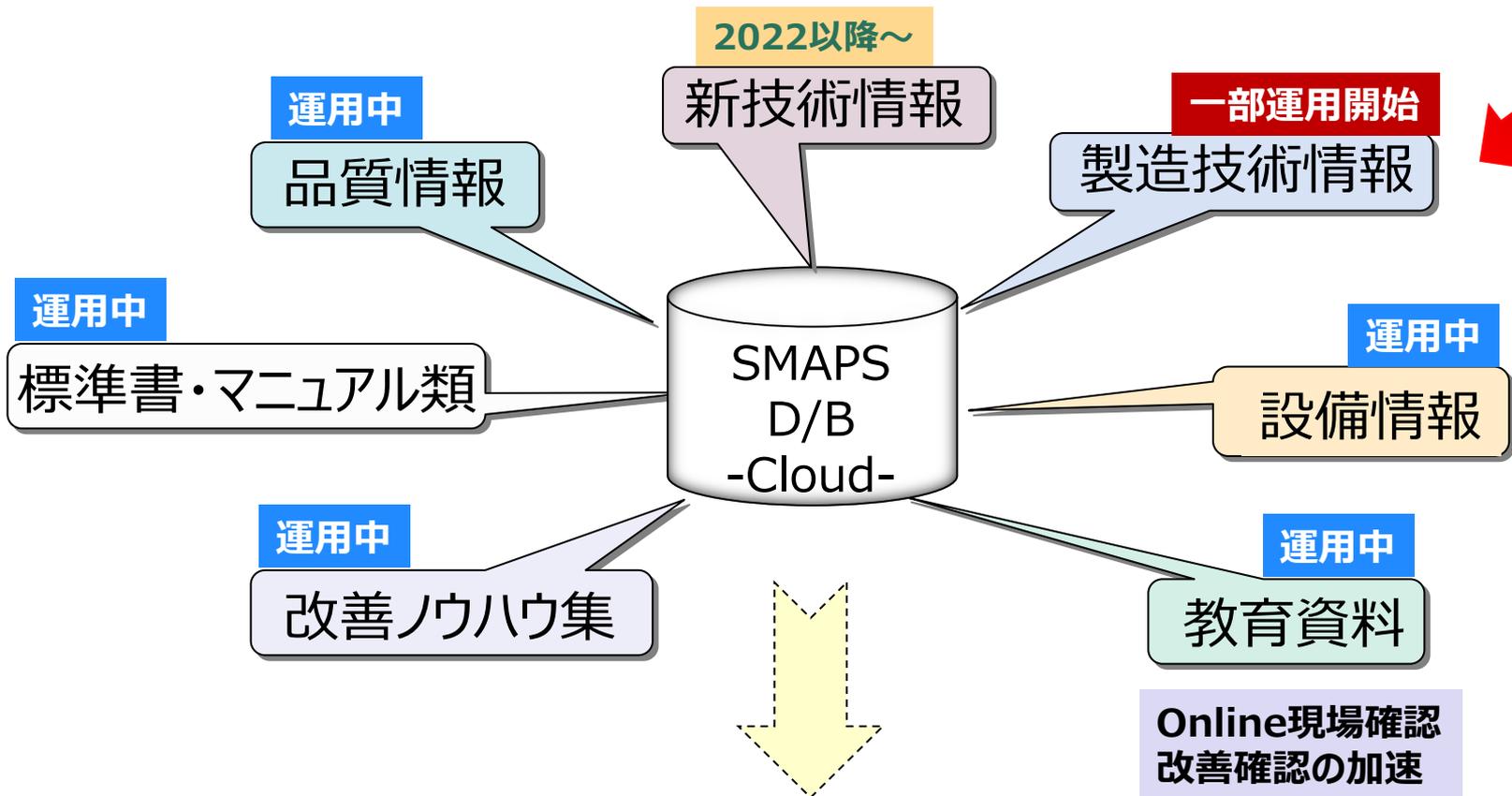
In～Outまで、各工程での自動化実績と更なる改善・融合・加速化を継続推進。

- ・顧客要求への対応強化
- ・品質、効率の安定化
- ・省人化
- ・他拠点への横串展開強化
- ・情報共有コンテンツ強化と活用の推進



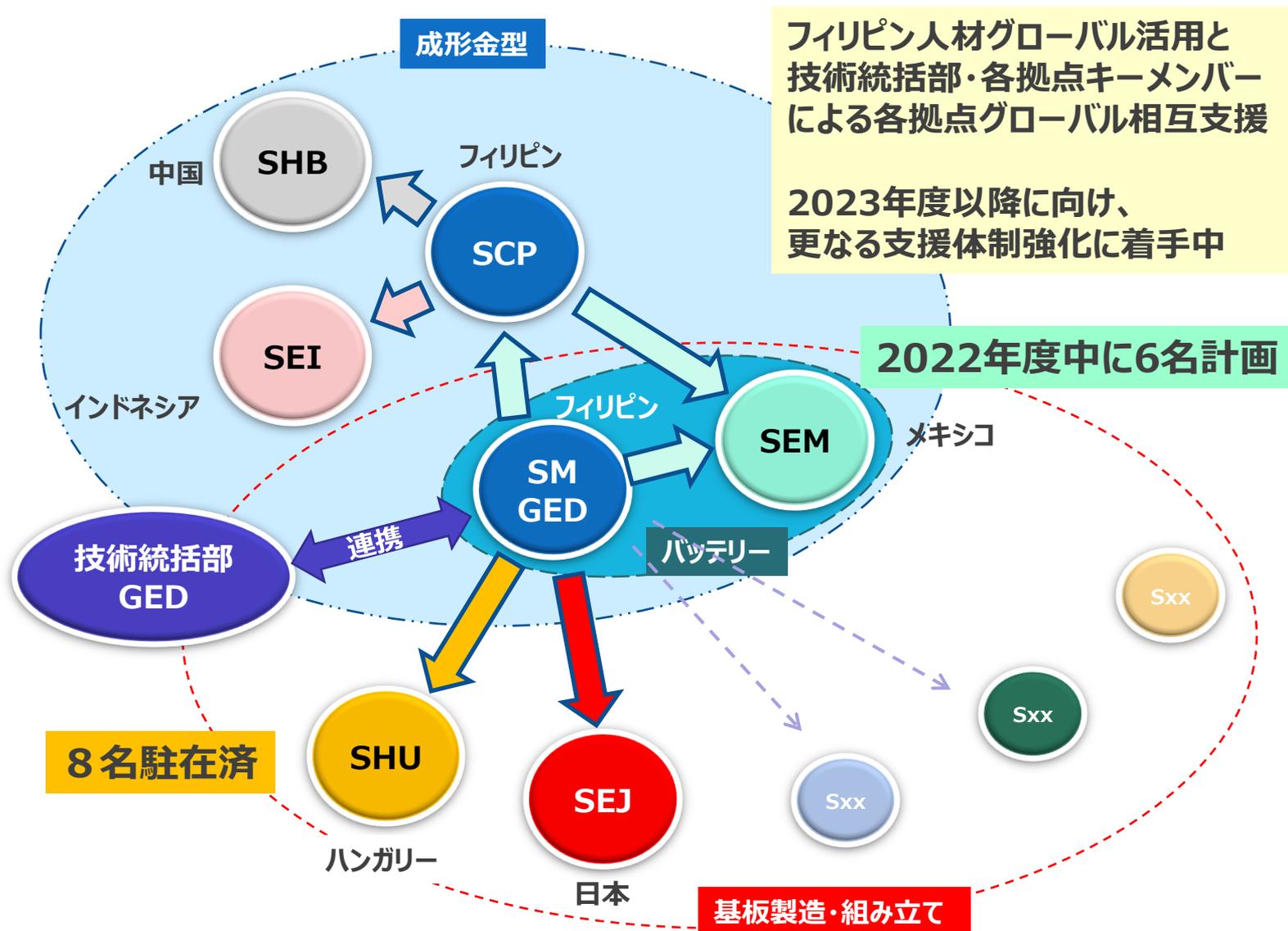
シークス中国工場自動化ライン例

SMAPS (Siix Manufacturing Platform System)



あらゆる情報をWWの各現場でReal Timeに活用する仕組みづくり

グローバル支援体制強化





2022年度は3工場でのソーラーパネル稼働を計画



①中国 上海工場(2021.1月稼働開始)

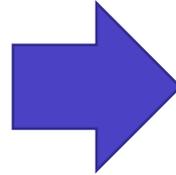
<CO2排出量実績>

2020 実績 : 0.34t/百万円

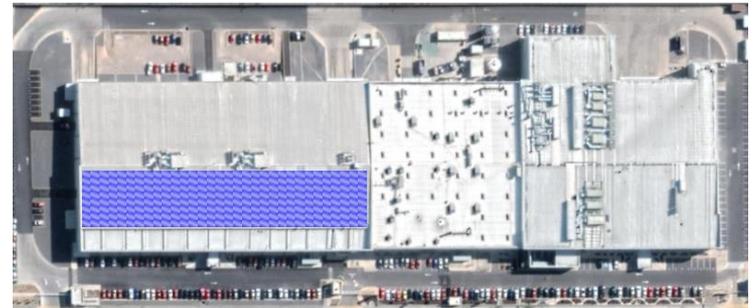
2021 実績 : **0.31t/百万円**

(vs 2020 9%削減)

(2020年CO2排出係数使用による暫定値)



②インドネシア工場(2022.5月稼働開始)



③メキシコ工場(2022.3月稼働開始)

④フィリピン工場(2022. 8月以降稼働計画)

⑤タイ工場(2023. 2H以降計画)

⑥スロバキア工場(検討中)

⑦中国東莞工場・湖北工場(検討中)

① 他再生エネルギー活用の促進（4拠点で一部開始）



② 廃棄物削減の促進

③ Scope3に向けた対応を実施中

④ 工場使用電力の可視化 → 改善の加速化 を検討中

Environment

原単位CO2(売上高百万円あたり)排出量削減

*2020年時点のCO2排出係数使用による暫定値

期末現在

0.31t*
〔対前年比〕
10%改善

目標値

対前年削減
(参考)
2020年末: 0.34t

〔太陽光パネルの設置〕

- ・上海工場にて設置、2021年1月より稼働開始
年間1,817.5tの総排出量削減効果を見込む
- ・9月竣工のジャカルタ工場にも設置準備中
- ・順次、メキシコ、フィリピン、タイへの設置を検討

Social

ローカルマネジメント比率

全拠点の幹部*におけるローカル幹部の比率

期末現在

77.3%

目標値

80%

女性幹部比率

*幹部：マネージャー以上

全拠点の幹部*における女性幹部の比率

期末現在

32.4%

目標値

50%

Governance

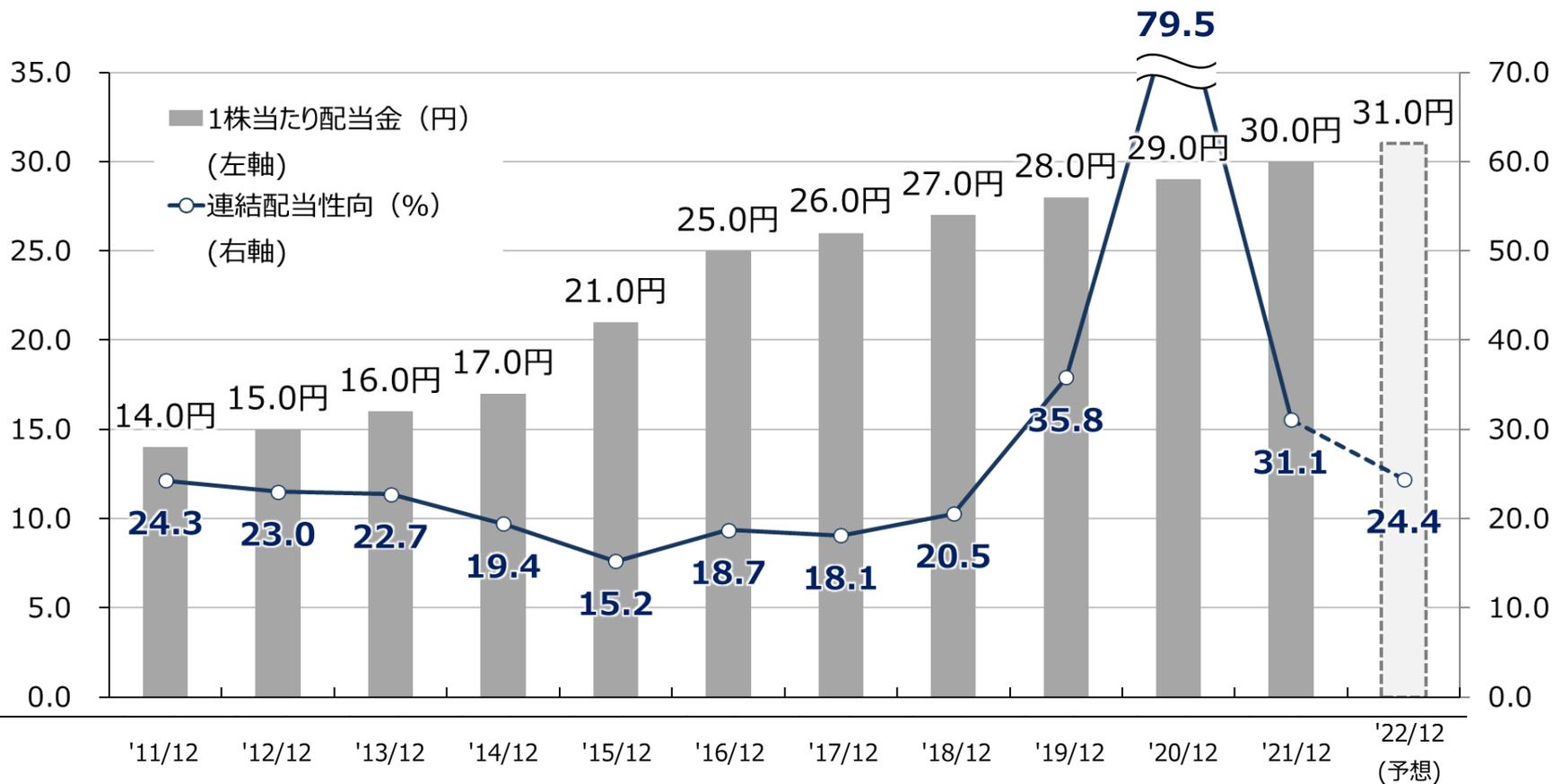
改訂されたコーポレートガバナンスコードへの対応

- ・スキルマトリクスの開示、独立役員の数、指名報酬諮問委員会の独立性、議決権行使のための電子プラットフォームの設置等に関しては既に対応済み
- ・ダイバーシティに関しても、従来から女性幹部比率、外国人幹部比率を当社独自のKPIとして開示している
- ・気候変動に関してはTCFDに基づく開示に向けた取り組みを今後進めていく
- ・グループ幹部全体が参加するの戦略会議にて今年もコンプライアンスの啓蒙を実施

市場再編関係

- ・東証新市場区分ではプライム市場への選択申請が認められ、4月よりプライム市場上場が決定済

• 配当の状況



1株当たり配当金 (円) (左軸)	14.0	15.0	16.0	17.0	21.0	25.0	26.0	27.0	28.0	29.0	30.0	31.0
連結配当性向 (%) (右軸)	24.3	23.0	22.7	19.4	15.2	18.7	18.1	20.5	35.8	79.5	31.1	24.4

- 当資料に掲載されている情報は、シークス株式会社（以下、当社）の財務情報、経営指標等の提供を目的としておりますが、内容についていかなる表明・保証を行うものではありません。また、当資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。実際に投資を行う際は、当資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定は皆様ご自身のご判断で行うようお願いいたします。
- 当資料に掲載している情報に関して、当社は細心の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によりデータの改ざん、データダウンロード等によって生じた障害等に関し、事由の如何を問わずに一切責任を負うものではありません。
- 当資料に掲載している情報の一部には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。

2021年12月期連結決算説明資料 (APPENDIX)

2022年2月

シークス株式会社

siix

損益計算書（連結）

	FY2017	FY2018	FY2019	FY2020	FY2021
(単位：百万円)	通期	通期	通期	通期	通期
売上高	233,153	242,804	223,037	181,598	226,833
営業利益	9,705	8,625	5,506	4,452	4,954
営業利益率（%）	4.2	3.6	2.5	2.5	2.2
経常利益	10,513	8,717	5,634	4,444	5,934
経常利益率（%）	4.5	3.6	2.5	2.4	2.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,093	6,414	3,695	1,724	4,561
親会社株主に帰属する 当期純利益率（%）	3.0	2.6	1.7	0.9	2.0
連結子会社数（社）	19	22	22	22	22
持分法適用数（社）	1	2	2	2	2
従業員数（人）	11,659	13,632	12,721	11,257	12,354

■ 主な経営指標等 (連結)

		FY2017	FY2018	FY2019	FY2020	FY2021
		通期	通期	通期	通期	通期
自己資本当期純利益率	(%)	13.1	11.4	6.5	3.0	7.5
総資産経常利益率	(%)	8.8	6.5	4.0	3.1	3.8
総資本回転率	(回)	1.9	1.8	1.6	1.3	1.4
純有利子負債対純資産比率	(%)	15.6	36.1	40.7	43.4	63.6
D/Eレシオ	(倍)	0.3	0.6	0.7	0.8	0.8
流動比率	(%)	170.6	159.6	148.1	174.2	153.8
売上債権回転日数	(日)	69.7	64.7	61.6	73.8	67.9
棚卸資産回転日数	(日)	49.3	59.5	71.1	79.1	76.2
株価純資産倍率	(倍)	2.1	1.2	1.2	1.3	1.0
株価収益率	(倍)	16.8	10.9	19.5	42.3	14.7

資本構成（連結）

	FY2017	FY2018	FY2019	FY2020	FY2021
(単位：百万円)					
総資産	130,526	137,350	143,391	144,436	169,921
負債	72,916	81,334	85,141	87,937	103,551
うち有利子負債	19,553	32,969	38,667	47,471	51,350
純資産	57,609	56,016	58,249	56,498	66,369
自己資本比率（%）	43.9	40.5	40.3	38.8	38.8
期末株価（円）※	2,418	1,430	1,523	1,543	1,416
時価ベースの自己資本比率（%）	91.3	49.2	50.2	50.5	39.4
発行済株式総数（千株）※	50,400	50,400	50,400	50,400	50,400
1株当たり純資産金額（円）※	1,162.33	1,178.04	1,224.26	1,186.71	1,393.92

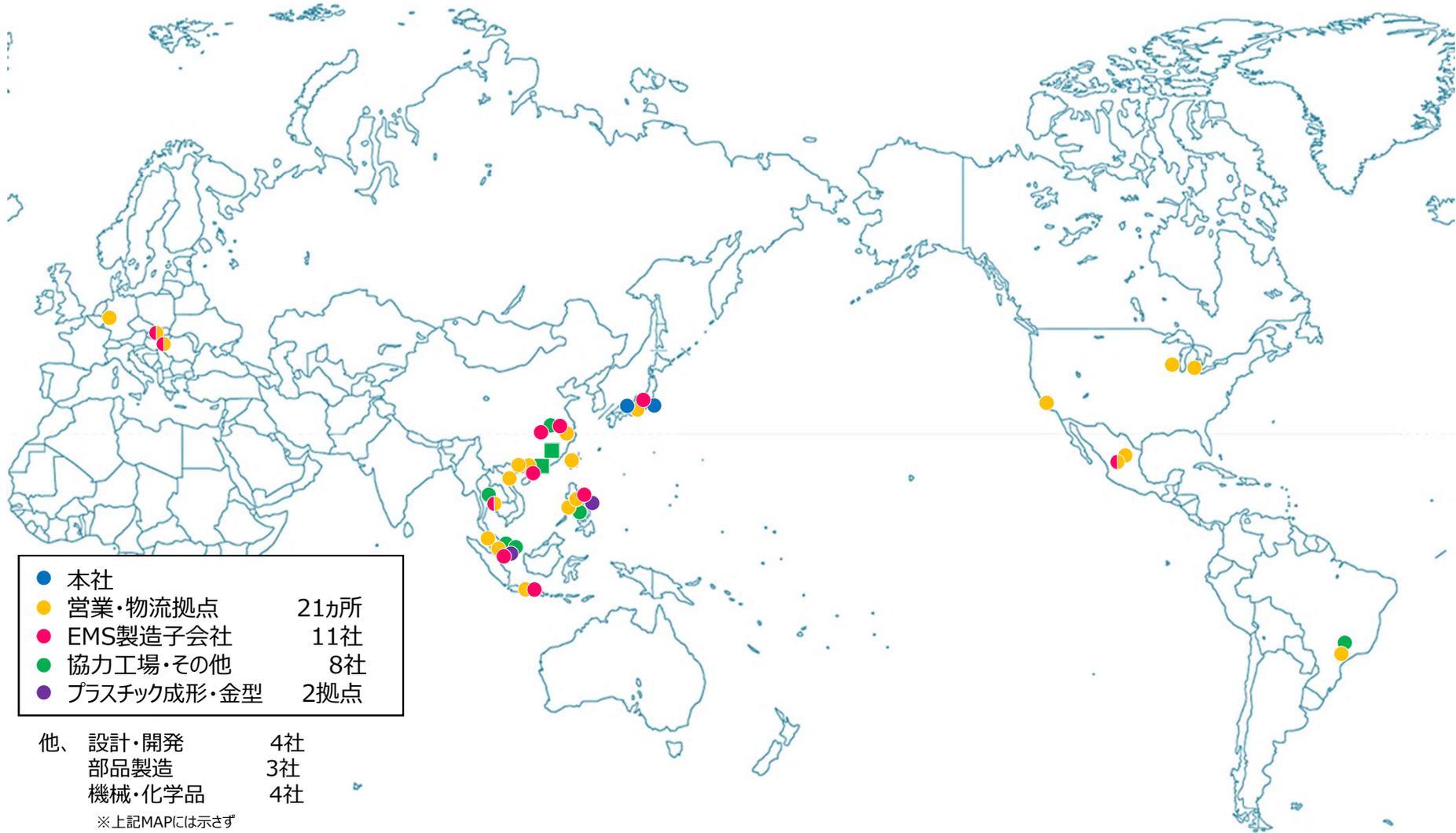
※2018年4月1日付で1:2の割合で株式分割を行っており、過年度に遡及し調整しております。

■ 品種別売上高（連結）

(単位：百万円, %)	FY2020				FY2021			
	上期	下期	通期	%	上期	下期	通期	%
車載関連機器	39,364	58,995	98,359	54.2	61,962	65,355	127,317	56.1
産業機器	17,477	17,056	34,534	19.0	19,674	22,176	41,850	18.4
家電機器	11,623	11,307	22,930	12.6	11,632	11,150	22,782	10.0
情報機器	8,271	8,048	16,318	9.0	10,108	10,457	20,565	9.1
一般電子	564	1,598	2,162	1.2	1,272	1,647	2,919	1.3
機械／その他	2,935	4,360	7,295	4.0	4,822	6,579	11,401	5.0
合計	80,234	101,364	181,598	100.0	109,470	117,363	226,833	100.0

SIIX GLOBAL NETWORK

(2021年12月末現在)



SIIX GLOBAL NETWORK

■ 製造拠点

(2021年12月末現在)



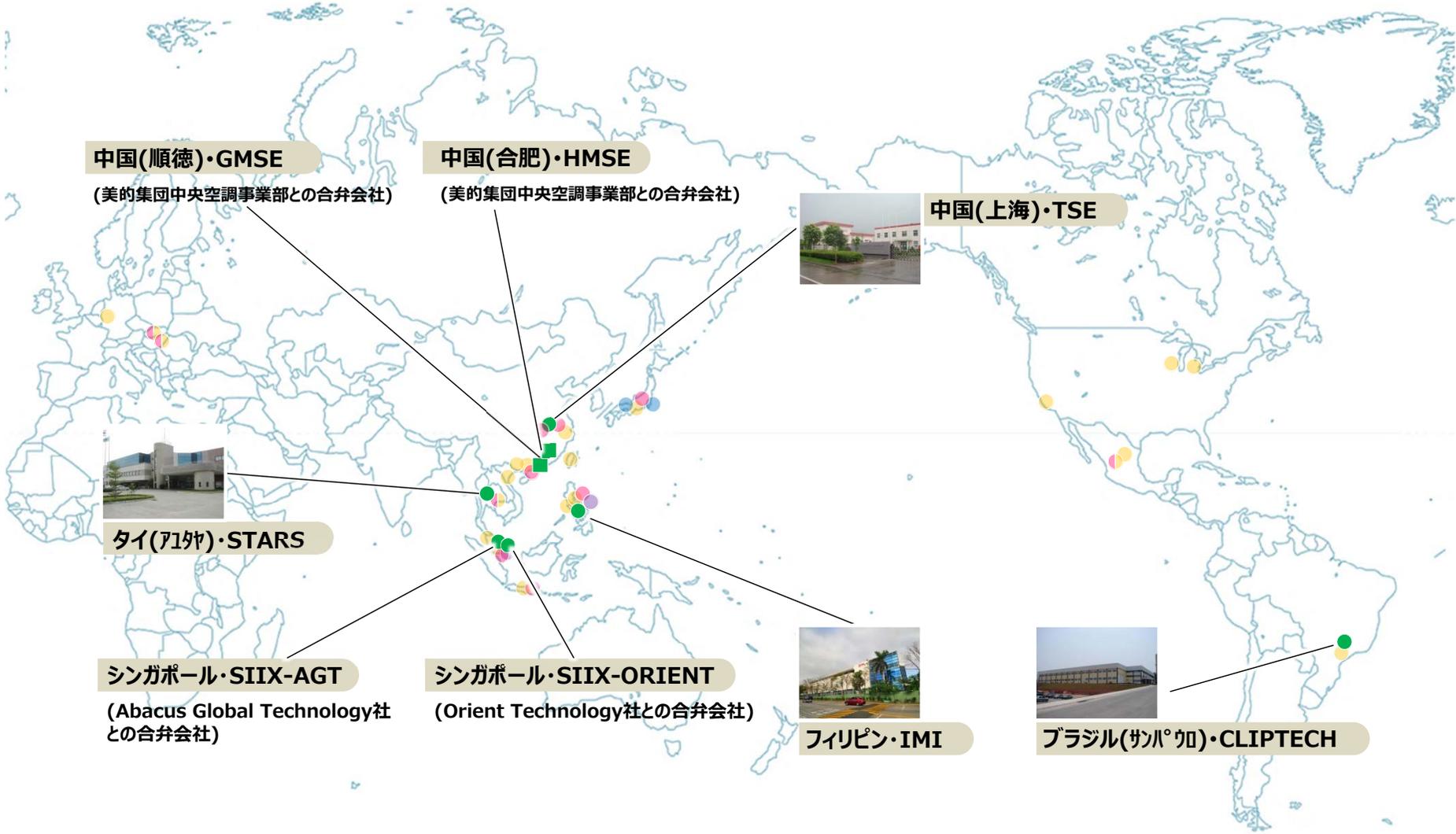
工場概要凡例

- ・建物延床面積
- ・従業員数
- ・主要生産品目
- ・ISO取得状況

SIIX GLOBAL NETWORK

■ 協力工場・その他

(2021年12月末現在)



■ 免責事項

- 当資料に掲載されている情報は、シークス株式会社（以下、当社）の財務情報、経営指標等の提供を目的としておりますが、内容についていかなる表明・保証を行うものではありません。
また、当資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。実際に投資を行う際は、当資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定は皆様ご自身のご判断で行うようお願いいたします。
- 当資料に掲載している情報に関して、当社は細心の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によりデータの改ざん、データダウンロード等によって生じた障害等に関し、事由の如何を問わずに一切責任を負うものではありません。